

平成 27 年度  
山古志地域ふるさと創生基金事業  
提案書

平成 27 年 3 月 20 日

長岡市山古志地域ふるさと創生基金事業実行委員会

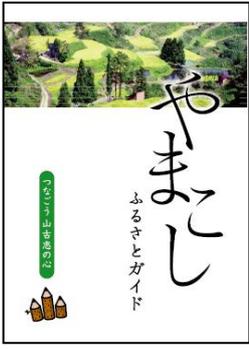
## 平成 27 年度 ふるさと創生基金事業提案書 (1)

<b>事業名</b>	山古志盆踊り伝承事業（継続事業）
<b>実施主体</b>	山古志地域ふるさと創生基金事業実行委員会
<b>事業の概要</b>	<p><b>【趣旨】</b>                      地域内のお盆行事として伝統的に行われている盆踊りについて、次世代に受け継いでいけるよう、全住民を対象に講習会を開催する。あわせて、盆踊り時に着用するための浴衣を新調し、地域の方々へ貸出する。</p> <p><b>【内容】</b>                      (1) 盆踊り講習会の開催                      体育館を会場に開催。地元の方に講師を依頼する。全住民を対象に開催告知を行う。特に 10～50 代の若年壮年世代の方から多く参加してもらい、盆踊りの伝統を受け継いでもらえるようにする。</p> <p>(2) 浴衣の新調                      平成 19 年度、20 年度事業で浴衣(男 29 着、女 59 着)を作製したが、しみやほころび等で劣化している。26 年度に地域の方の意見を取り入れながら女性用の浴衣を新調した。27 年度は男性用の浴衣を作製する。</p> <p><b>【参考】</b>                      平成 26 年度実績                      女性用浴衣作製 40 着 (L5、M35)                      お盆行事等への浴衣の貸出 6 件 80 着</p>
<b>実施スケジュール</b>	平成 27 年 5 月～ 浴衣の作製 6 月～ 講習会開催告知 7 月 盆踊り講習会の開催 8 月～ 各集落へ浴衣貸出し

26 年度事業で作製した浴衣



平成 27 年度 ふるさと創生基金事業提案書 (2)

<p><b>事業名</b></p>	<p>第 6 回やまこし検定事業 (継続事業)</p>
<p><b>実施主体</b></p>	<p>山古志地域ふるさと創生基金事業実行委員会</p>
<p><b>事業の概要</b></p>	<p><b>【趣旨】</b>          山古志地域に関する歴史・文化・人々の暮らしなどの学習をとおして地域の魅力の再発見、再認識してもらい、地域の誇りを醸成する。また地域外の方からも知識を楽しく身につけてもらうことで、山古志ファンのさらなる増加を図る。</p> <p><b>【内容】</b>          一般の人を対象にした検定と山古志小中学生を対象にした検定を実施する。規定数以上の得点者には合格証書、合格記念品を贈呈する。</p> <p>(1) 一般の部          山古志地域の由来・歴史等についてまとめた『やまこしふるさとガイド』の内容を中心に出题する緑バッジと山古志に関する問題や山古志雑学を出题する金バッジの 2 種類の検定を実施する。</p> <div style="display: flex; justify-content: center; align-items: center;">    </div> <p style="text-align: center; font-size: small;">金バッジ 緑バッジ やまこしふるさとガイド</p> <p>(2) 山古志小中学生の部          『やまこしふるさとガイド』の内容を中心に出题。先生方の協力を得て実施する。</p> <p>(3) 広報・周知          支所だより、市政だより、報道機関等を通じて地域内外から広く参加を募る。</p> <p><b>【参考】</b>          平成 26 年度実績          一般：10 月 5 日(日)          会場：アオーレ長岡・やまこし復興交流館おらたる          受検者：金 17 名(11 名合格)、緑 8 名(4 名合格)          小中学生：12 月 12 日(金) (会場：山古志小中学校)          受検者：18 名(16 名合格)</p>
<p><b>実施スケジュール</b></p>	<p>平成 27 年          7～9 月 検定の周知、参加募集、検定問題作成          合格記念品、合格証書の準備          10 月 検定の実施          10～11 月 結果通知等送付</p>

平成 27 年度 ふるさと創生基金事業提案書 (3)

事業名	山古志散策スタンプラリー事業 (継続事業)
実施主体	山古志地域ふるさと創生事業実行委員会
事業の概要	<p><b>【趣旨】</b> 4種類スタンプを利用し、地域を巡るスタンプラリーを実施する。多くの人から地域の店舗やイベントを巡ってもらい、山古志の魅力をPRするとともに、にぎわいの創出や活性化を図る。</p> <p><b>【内容】</b> 山古志地域を4つ(①種苧原 ②虫亀 ③竹沢 ④三ヶ、東竹沢)に分けスタンプラリーを実施する。参加者は店舗等のお買い物でスタンプを台紙に押しってもらう。3つのスタンプを集めると、もれなく参加賞、4つ集めた人にはさらに後日抽選で特産品を贈呈する。</p> <p>(1) 台紙の作製 スタンプ押印欄のほか、実施ルール、地域内地図、店舗等の情報がひと目で分かるよう見やすいものにする。</p> <p>(2) 実施に向けて 市政だより、各支所だより、ポスター等によりイベントPRを行う。 地域内の店舗に声をかけ、実施ルール等を説明し、協力してもらえる店舗を募る。 店舗にはスタンプの押印のほかにポスター、のぼり掲示、台紙の設置をお願いする。 景品は山古志ならではのものを贈呈する。</p> <p><b>【参考】</b> 平成 26 年度実績 期間：8月23日(土)～11月3日(月・祝) 73日間 参加店舗数：28か所 参加賞受付場所：やまこし復興交流館おらたる 参加者：207名 スタンプ数：722個</p>
実施スケジュール	<p>平成 27 年</p> <p>4～7月 説明、協力依頼、台紙の作製、記念品準備</p> <p>8～11月 スタンプラリーの実施、記念品の贈呈</p> <p>12月 抽選による特産品等の贈呈</p>

・スタンプ (原寸サイズ 4cm×4 cm)



## 平成 27 年度 収支予算書（案）

### 【収入】

（単位：円）

項 目	予算額	説 明
ふるさと創生基金事業負担金	1,160,000	
合 計	1,160,000	

### 【支出】

項 目	予算額	説 明
山古志盆踊り伝承事業	770,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 浴衣作製費</li> <li>・ 講師謝金（踊り指導）</li> <li>・ 需用費（収納ケース購入等）</li> </ul>
第 6 回やまこし検定事業	70,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 合格証書、ポスター作製費</li> <li>・ 需用費 （合格記念品購入、消耗品費等）</li> <li>・ 役務費（通信運搬費、手数料等）</li> </ul>
山古志散策スタンプラリー事業	238,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 台紙、ポスター作製費</li> <li>・ 需用費（景品購入、消耗品費等）</li> <li>・ 役務費（通信運搬費、手数料等）</li> </ul>
実行委員会運営費	82,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 委員謝金</li> <li>・ 事務用品費</li> </ul>
合 計	1,160,000	